

三頭山山行

報告者：M1 山澤翔

2009/02/01（日）

メンバー

M3 木暮 泰寛、三枝 良輔、橋本 克彦

M2 只左 一也、森本 亮

M1 仙田 尚之、山澤 翔

行程

立川駅 6：30 発

武蔵五日市駅 7：05

（バス）

数馬着 8：03

都民の森駐車場

鞆口峠

見晴らし小屋 10：20

展望台 11：00

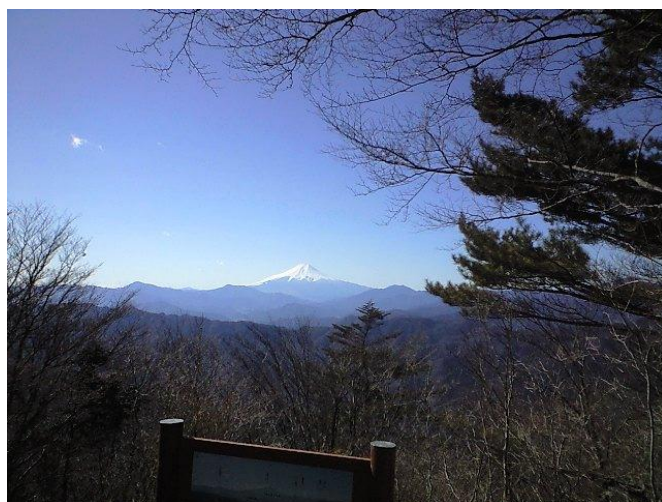
避難小屋 11：30－14：20

都民の森駐車場 16：00

数馬の湯 16：20－17：30

（バス）

武蔵五日市駅 18：30



展望台から望む富士山

詳細

強風が予想されたために三つ峠から三頭山に変更して山行を行った。M1 衛藤さんが体調不良で来られなくなったのが残念。武蔵五日市から一時間バスに乗って終点の数馬へ。そこから一時間弱歩くと都民の森駐車場につき、一休みをして山に入る。少々道がぬかるんでいるところもあったが、雪は全く無い。鞆口峠からわかりやすい尾根上の道をたどり、見晴らし小屋にでる。つららが何本もできているのを見る。もうしばらく歩くと展望台へ到着。雲一つない晴天であったこともあり、富士山が非常に綺麗に見える。上の写真では性能の悪いカメラで撮ったために小さいが、実際は雄大な富士山が展望された。只左さんから富士山のすぐ右に見える三ツ峠を教えてください。いつか機会があればあそこから富士

山を見てみたいと思う。

ほどなく避難小屋へ到着。キムチ鍋とご飯の昼食タイム。小屋の中は初めは寒かったが調理をして皆でいるうちに暖かくなってくる。使ってキムチ鍋は肉、各種野菜、エリンギに豆腐まで入った本格派で、山の上とは思えない非常に贅沢な食事を楽しんだ。白米は調理が少々難しく、ふっくらとはできなかったが十分美味しい。「今度山岳部で米炊きの勉強会をしよう」などと会話を楽しむ。

帰り道はブナの路を一直線に辿り、元の駐車場まで降りてきた。数馬の湯の温泉で一日の汗をゆっくり流しゆったりと休憩をした。帰りは運悪く団体客と鉢合わせてしまい立ったままバスに揺られることに。曲がりくねった山道を一時間バスで揺られるとすっかり乗り物酔いしてしまい随分と辛かった。とはいえ、富士山の展望、昼食、温泉と一日山行を存分に堪能することができた。



昼食のキムチ鍋